



SSKP つくしんぼの 会報誌 つくつく通信 No.80

「つくしんぼ」はハンディのある子どもたちの放課後活動のスペースです

NPO 法人はらっぱ「フリースペースつくしんぼ」 東京都町田市小川 1511 TEL/FAX 042(796)8468

え？ 障害者施策包括事業 へ移行???

自立支援法による影響が全国的に猛威をふるっている今日この頃ですが……。

つくしんぼが放課後活動の施設として補助金を受けている地域テイグループ事業もまた、来年度に向け、荒波に揉まれる展開となってきています。

東京都が予算原案の中で、都単独福祉事業である心身障害者(児)通所訓練事業や心身障害者授産事業、地域テイグループ事業、その他複数の事業をまとめて、《障害者施策包括事業》という名称の一括した事業に移行すると公表したからです。

この包括事業というものに移行するとどうなるのか？ よくわかりません。これまで通所訓練等事業として決まっていた補助額が、新しい事業のなかでどう扱われるのかもわかりません。ただ、35年前に先輩たちがつくり、維持してくれてきた事業が消えるということだけはたしかです。

障害福祉事業のほとんどが自立支援法の範疇に組み込まれる中、東京都は多くの独自事業があり、自立支援法の枠内には移行先の見つからない事業が取り残されてしまいました。通所訓練等事業内の子どもに対する事業もそのなかのひとつです。

私たちは、もしかするとこのまま廃止されてしまうのではないかという不安とともに、この半年を過ごしてきました。幸いに

も、昨年の放課後連からの請願が、都議会において趣旨採択になり、東京都側からは「すぐに廃止できる状況ではないため、当分は維持していきたい」という回答を頂けています。だからと言って、すぐに廃止できないがいずれは廃止したい事業をひとまとめにして《障害者施策包括事業》と括られてしまうことに、どうにも憤りを感じます。

行政側は、ふた言目には「自立支援法内の新サービスへの移行を！」と言いますが、現状の自立支援法のなかを見渡しても、移行先などまったく見当たりません。

『日中一時支援事業』に移行した場合は、報酬単価が低いうえに、利用日数も制限されてしまい、放課後活動が成立しません。

『地域生活支援事業』に移行した場合は、単なる区市町村へのお任せ事業ゆえ、都からの補助金(総額の3分の2)を受けられなくなり、なおかつ市がその肩代わりをしてくれるはずもなく、補助金額が三分の一以下になってしまう恐れもあり、放課後活動が成立しません。

『児童デイサービス』に移行した場合は、既に昨年10月に報酬

【次ページへ続く】



単価が大幅に引き下げられたうえ、2009年度に予定される「児童施設再編」と同時に廃止される可能性も高く、とてもではないけど移行先とは選べません。

他には……移行先などありません。

こんな状況であることも知らずに、行政側の言葉に惑わされて「自立支援法内への移行を！」などと議員さんたちまでもが当たり前のように言っているのですから、悲しくなります。

市長会や区長会では、反対の態度を打ち出していますが、東京都は強行しそうな雲行きです。細部は今後市町村と協議することとして、今年度末の都議会において決議されてしまいそうです。

来年度の補助金がいきなりなくなってしまうことはさすがになさそうですが、具体的な内容は年度末ぎりぎりにならないとわかりそうもありません。

ほんと、どうなってしまおうでしょう。東京都の放課後活動は……???



嬉しいことに、今年もクリスマスプレゼントを頂くことができました。

日立製作所 親切会関東支部様からは、東京善意銀行様を通じて、パソコン用液晶ディスプレイをなんと!! 2台頂きました。

子どもたちはパソコン遊びが大好き。でも、これまで使っていたのはかなりにじみが出ていた15インチの古いブラウン管タイプ。画面サイズもグリーンと広がり、ゲームがとってもやりやすいです。(ˆoˆ)v

日立製作所 親切会関東支部様、ありがとうございました。m(_)_m



今回のキッズタイムは、ユイちゃんです。お母さんに聞きました

ゆいは障がい学級に通う小2の女の子です。つくしんぼには、1年の時から通っています。といっても、実際にはひとつ上のかほお姉ちゃんもつくしんぼに通っていますので、約3年お世話になってます。

かほが生まれて、異常がわかった時には、ゆいはもうお腹の中でした。結局ゆいも同じ染色体異常でした。それからは、かほが歩いてきた道を同じように進んできました。だからゆいにとって、かほはいつも側にいて当たり前。つくしんぼが大好きなかほによって、ちょっと疲れて休みたいなあと思って、却下されて、ほとんど毎日通っています。もちろんゆいも、つくしん

ぼ大好きです。

行く時は「今日おはなし会ある?」「何やるの?」「遊ぶだけ?」そんな会話から始まります。何をするのかがとても気になるようです。

行事や新しい人はちょっと苦手な感じがしがり屋。甘えん坊で抱っこ、おんぶ、肩車が大好き。縄とび、木登り、シャボン玉、ブランコも大好き。ブランコは奪い合って乗っています。職員さんを見つけては「あれやろう! これやろう!」とお願いしています。ひとりで遊ぶより、人と一緒に遊ぶことが大好きで、つくしんぼの中を走り回っています。

大好きなことが増えてきて、とても嬉しいです。家庭や学校では出来ないことをたくさん経験して、元気で優しい女の子になってほしいと思います。

また、毎年すっかり恒例のようにクリスマスプレゼントを頂いているセントラル警備保障様からは、今年は何と!! HDタイプのデジタルビデオカメラを頂くことができました。



このカメラ、なにがすごかって、ビデオテープを買わなくて済む点です。余計な出費が抑えられてるのが、つくしんぼとしてはとっても嬉しい……。

セントラル警備保障様、ありがとうございました。m()m



現在、通常活動日と音楽療法活動日に参加させて頂いています。かれこれ、4年程経過しました。

私とつくしんぼとの出会いは、音楽療法士である福井先生によるものでした。そもそも、子どもに関わるということ、自分の人生で考えたことがなく、音楽で食べていくことを完全に諦めてからは、高齢者に関わる方向で人生設計をしていました。しかし、福井先生とある音楽療法の現場で偶然出会い、「あなたは高齢者ではなくて児童と関わる方が向いているから」と言って下さり、なぜか今に至っています。(笑)

子どもに関わることの第一歩は、音楽療法に携わる者という立場からでした。障がいに関する知識や、音楽の使い方、学校で学んでいたものは、ほとんど役に立たず(今思えば、役に立たせる余裕すらなかった)、現場で子どもたちから学んだり、先

生に指導して頂いたり、自分で追求したりの連続で、あっという間に月日が流れてしまいました。

そして現在は、音楽療法に携わる者としてではなく、子どもを保育する立場から、子どもに関わりたくて勉強を続けています。特に、ハンディを持った子どもの支援を、多方面から出来るようになりたくて、頑張っているところです。

つくしんぼで出会った子どもたちは、私にいろいろな気づきを与えてくれています。その気づきにより、たくさん考えたり、たくさん喜んだりしていますが、いずれにしても、とにかく今、私はもっとも自分自身が成長しなくてはならないし、続けていかなければならないと思って生活をしています。

かつて、福井先生に「向いている」と言われ、なんとなく……というか、直感で、子どもに関わることを選んでしまいましたが、今はこの選択について、間違っていなかったと思っています。

なんで勉強をし続けなければいけないのかと、ついつい弱音を吐いてしまうこともあります。その時々で関わることになる子どもとの出会いを大切に、その時に出来る自分の最善で、これからも子どもと関わっていきたくて思っています。



つくつく通信の裏表紙



今年度、3回目の通信の発行になります。m(____)m
ホームページの更新は休止中のままですが、つくしんぼの活動自体は職員たちの頑張りで、去年まで同様にちゃんと続いています。

施設長である私は、つくしんぼにいる機会がめっきり減っています。子どもたちと直接関わることもほとんどなく、やっていることといえば事務と経理と渉外と広報とNPO絡みの仕事ぐらい。それだけ一人でやってりゃ充分と言ってくれる人もいますが、私はあんまり仕事してる気分、してません。

来年度はつくしんぼ内のいろんな仕事を職員たちに任せて、私自身はつくしんぼから離れさせて貰い、『ぼくはうみがみたくなりました』映画製作の方に集中させて貰おうと思っています。

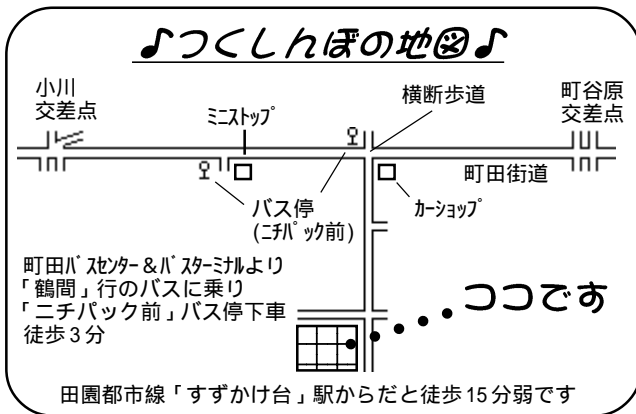
映画は、早ければ今年の夏~秋ぐらいから撮影に入るかも知れません。

製作費は、正直なところ、まだ予定額の半分程しか集まっていません。ただ、この映画製作は、私にとって「長男のヒロキのために出来る最後の仕事」です。あまり先延ばしにしているとモチベーションも下がってしまいそうだし、借金が残っても仕方なしと考え、とにかく作品づくりに取りかかるつもりです。

映画製作自体をNPOはらっぱとしての事業に加えたらどうか? という意見も理事会から出して貰っています。が、税務他のいろいろな問題との兼ね合いもあり、現時点では保留にさせて貰っています。

詳細は **ぼくうみ** **検索** でホームページ検索してみてください。

なんの話なのか、さっぱりわからない??? という方ももしいらっしゃったら……スミマセン。(^^;



「ボランティア」ご寄付ありがとうございました

小島様、清水様、横山様、小田島様、井川様、玉川様、周東様、渡辺様、山本様、奥山様、宮川様、堀内様、伊藤様、田中様、

福井様、高尾様、西川様、吉田様、三箇山様、石川様、山下様、山本様、杉本様、ミソン様、竹本様、アレックス様、滝様、針谷様、森井様、高井様、大澤様、田所様、星様、針木様、小林様、粕谷様、根本様、二見様、大和田様、伊藤様、田中様、セントラル警備保障様、東京善意銀行様、日立製作所親切会関東支部様

(10 / 1 } 2 / 15)

つくしんぼをささえる会 ご入会・ご更新のお願い

フリースペースつくしんぼはハンディをもつ子どもたちの放課後活動施設です。

1996年に開所。1998年度からは東京都と町田市から通所デイグループ事業としての補助金を受けてはいるものの、運営面で苦しいのが現状です。

よろしかったら「ささえる会」の会員になってください。年会費2000円(一口)をお願いしております。

会員の皆様には、この会報誌「つくつく通信」を送付させていただきます。よろしく願いできましたら幸いです。

郵便振替口座番号
00120-7-168283
加入者口座名称
フリースペースつくしんぼ